

令和8年度（2026年度）
事業計画書

Ⅰ. 申請者の概要

団体名	岬町商工会
代表者職・氏名	会長 楠原 弘之
所在地	〒599-0303 大阪府泉南郡岬町深日746-748
担当者職・氏名	事務局長 兼 経営指導員 阪本 敏郎
連絡先電話番号	072-492-3311
連絡先メールアドレス	misakis@skyblue.ocn.ne.jp

事業名		地域クリエイター育成&活用事業者支援事業	事業番号	1
事業の概要	事業概要	大阪・関西万博に際して見られたクリエイティブ市場の活況を踏まえ、自社商品およびサービスの付加価値向上ならびに商品を通じた販売力促進向上を目指す事業者に対し、プロダクトデザインやサービス広報デザイン等におけるクリエイターとの交流の機会を提供し、双方の事業のマッチングを促進し各々の事業の成長・拡大を図る。また、クリエイターには、自身の能力を上手くPRできる能力を身につけてもらうための機会（セミナー）も提供する。		
	事業の目的 （現状や課題をどのような状態にしたいか） 企業ニーズ （内容・把握方法等）	自社商品の付加価値向上・販売力向上に伸び悩みを抱えている事業者は大阪府内に一定数存在し、特に泉南地域にはそういう小規模な事業者が多い。また、才能はあるのに埋もれてしまっているクリエイターも泉南地域には一定数存在する。こうした事業者が地域のクリエイターを活用して商品やサービスの付加価値向上、さらにはそれらを通じた販売力向上に資すると共に、クリエイターの地域での活躍の場を増やしていく機会を提供する。その結果、クリエイターおよび事業者の売上・利益の拡大ならびに泉南地域の経済の活性化を図ることを目的とする。		
	支援する対象 （業種・事業所数等）	●泉南地域ならびに大阪府内等の地域で活躍の場を新たに見出したい泉南地域ならびに大阪府内のクリエイター ○自社の商品およびサービスにクリエイターを活用して付加価値をつけたいと考えている泉南地域ならびに大阪府内の事業者 ●泉南地域の創業後まもない新規の販路開拓・商品およびパッケージなどのデザイン等に悩んでいる事業者		
これまでの取組状況 ※地域活性化事業からの振り替えて実施する事業の場合に記載すること。				
具体的な実施内容 ※いつ・どこで・何を・どのようにするのかを時系列順に明確に記載すること。 ※成果指標の実現に向けた取組が分かるように記載すること。		（１）クリエイター向けセミナー 各地域のクリエイターに対してセミナーを1回開催する。セミナーは次の内容で実施予定とする。 ①セミナー開催前に事前に各商工会で、クリエイターの現状および職種（クリエイターとして出来る業務内容）について、経営指導員と個別のミーティングを実施してセミナーに臨む。令和8年5月頃を予定。 ②セミナー（2時間） ◆日時・テーマ・講師等は、各商工会との広域連携会議で検討して決定する。令和8年6月頃を予定。 ◇クリエイターとしての業務メニューに付加価値をつけたり、クリエイターとしての存在を大阪府内外の事業者にアピールできる知識を身につけられるようなセミナー内容とする。令和8年7月～8月頃を予定。 （２）異業種交流会 「クリエイター」と「クリエイターを活用したいと考えている事業者」との異業種交流会を次の内容で開催し、ビジネスマッチングを促進する。詳細は、各商工会との広域連携会議で検討して決定する。 令和8年9月～10月頃を予定。 （異業種交流会の内容(予定)） ・クリエイターのプレゼンテーション（原則、クリエイター全員） ・クリエイターを活用したいと考えている事業者の事業内容等の自己紹介 ・名刺交換会 ・異業種交流会（ビジネスマッチングを促進するために、広域連携会議等で検討して工夫する） （３）ハンズオン支援 ①クリエイターについては、セミナー前の個別ミーティング・セミナーでプレゼンテーション能力の向上を図り、異業種交流会で各商工会が最低1人のクリエイターを事業者とマッチングし、取引先および売上の拡大に繋がるハンズオン支援を行う。 ②クリエイターを活用したい事業者については、異業種交流会および個別の経営支援で各商工会が最低1社の事業者とクリエイターをマッチングし、クリエイターを活用した付加価値商品の販売や付加価値サービスができるようになったことにより、取引先および売上の拡大に繋げるためのハンズオン支援を行う。		
事業分野		クリエイター活用促進		
主な事業の目標	総支援対象企業数	設定根拠及び募集方法⇒ 支援企業数は、岬町13社・阪南市17社・泉南市17社・熊取町9社・忠岡町2社の合計58社とする。企業の内訳は、以下の通り。 （１）クリエイター向けセミナー ■クリエイター：岬町3社、阪南市5社、泉南市5社、熊取町2社 合計15社 （２）異業種交流会 ■クリエイター：岬町3社、阪南市5社、泉南市5社、熊取町2社 合計15社 ■事業者：岬町5社、阪南市5社、泉南市5社、熊取町3社、忠岡町1社 合計19社 （３）ハンズオン支援 ■クリエイター：岬町1社、南市1社、泉南市1社、熊取町1社 合計4社 ■事業者：岬町1社、阪南市1社、泉南市1社、熊取町1社、忠岡町1社 合計5社 （１）～（３） 合計58社 対象企業は次の方法で募集する。 ①基本は経営指導員の巡回で募集する。 ②その他、各商工会のホームページまたは本事業案内文で募集する。 ③市町村の広報で募集する予定。		
	成果指標	代表指標	異業種とのマッチングによりビジネスが拡大した事業者数	数値目標 9 者
	その他目標値	目標値の内容⇒		
		社		

岬町商工会

事業の運営経費 算定基準 (行が足りない場合は、⇒の行に挿入)	⇒	積算単価	円 ×	支援企業数	社 ×	係数	=	補助対象事業費	円
		20,200	円 ×	15	社 ×	1.00	=	303,000	円
		40,400	円 ×	34	社 ×	1.00	=	1,373,600	円
		101,000	円 ×	9	社 ×	1.00	=	909,000	円
			円 ×		社 ×		=		円
			円 ×		社 ×		=		円
	計			58	社	(小計)		2,585,600	
個別支援に要する経費 算定基準 (行が足りない場合は、⇒の行に挿入)	⇒	積算単価	円 ×	支援企業数	社 ×	係数	=	補助対象事業費	円
			円 ×		社 ×		=		円
			円 ×		社 ×		=		円
			円 ×		社 ×		=		円
			円 ×		社 ×		=		円
	計				社	(小計)			円
補助対象事業費 計	計							2,585,600	円
算 出 額	受益者負担		円		受益者負担額の積算				
	補助対象事業費		補助率				(受益者負担)		
	2,585,600	円 ×	1.00	=	2,585,600	円	(円)		
補助金の団体配分 (「代」欄には、中核団体またはヒアリングで説明する代表団体に○)	代	商工会・会議所名		配分額		支援企業数	役割(配分の考え方)		
	○	岬町商工会		585,800 円		13	(1) クリエイター向けセミナー (@20,200円) ■クリエイター：岬町3社、阪南市5社、泉南市5社、熊取町2社 合計15社		
		阪南市商工会		707,000 円		17	(2) 異業種交流会(@40,400円) ■クリエイター：岬町3社、阪南市5社、泉南市5社、熊取町2社 合計15社		
		泉南市商工会		707,000 円		17	■事業者：岬町5社、阪南市5社、泉南市5社、熊取町3社、忠岡町1社 合計 19社		
		熊取町商工会		444,400 円		9	(3) ハンズオン支援(@101,000円) ■クリエイター：岬町1社、阪南市1社、泉南市1社、熊取町1社 合計4社		
		忠岡町商工会		141,400 円		2	■事業者：岬町1社、阪南市1社、泉南市1社、熊取町1社、忠岡町1社 合計 5社		
上記内訳を基に各団体に配分する。									

別紙：積算根拠となる支援対象企業数と支援対象企業の変化について

事業の目標①	支援対象企業数の合計	設定根拠及び募集方法⇒	クリエイター向けセミナー ■クリエイター：岬町3社、阪南市5社、泉南市5社、熊取町2社 合計15社 対象企業は次の方法で募集する。 ①基本は経営指導員の巡回で募集する。 ②その他、各商工会のホームページまたは本事業案内文で募集する。 ③市町村の広報で募集する予定。			
		15 社				
	支援対象企業の変化	指標	クリエイターとしてのプレゼン能力が高まったクリエイター数	数値目標	12	者
事業の目標②	その他目標値	目標値の内容⇒				
	支援対象企業数の合計	設定根拠及び募集方法⇒	異業種交流会 ■クリエイター：岬町3社、阪南市5社、泉南市5社、熊取町2社 合計15社 ■事業者：岬町5社、阪南市5社、泉南市5社、熊取町3社、忠岡町1社 合計19社 対象企業は次の方法で募集する。 ①基本は経営指導員の巡回で募集する。 ②その他、各商工会のホームページまたは本事業案内文で募集する。 ③市町村の広報で募集する予定。			
		34 社				
事業の目標③	支援対象企業の変化	指標	自社の業務内容を参加者にPRできた事業者数	数値目標	25	社
	その他目標値	目標値の内容⇒				
事業の目標④	支援対象企業数の合計	設定根拠及び募集方法⇒	ハンズオン支援 ■クリエイター：岬町1社、南市1社、泉南市1社、熊取町1社 合計4社 ■事業者：岬町1社、阪南市1社、泉南市1社、熊取町1社、忠岡町1社 合計5社 対象企業は次の方法で募集する。 ①基本は経営指導員の巡回で募集する。 ②その他、各商工会のホームページまたは本事業案内文で募集する。 ③市町村の広報で募集する予定。			
		9 者				
	支援対象企業の変化	指標	異業種とのマッチングによりビジネスが拡大した事業者数	数値目標	9	者
事業の目標⑤	その他目標値	目標値の内容⇒				
	支援対象企業数の合計	設定根拠及び募集方法⇒				

【備考】

--

※別添で補足する内容があれば添付してください。